

3,131万7,000円を増額いたしております。

3項河川費は、まちづくり交付金事業の減額などをごさいますて、24ページをお開きください。24ページ上段になります。72万1,000円の減額、4項都市計画費では、2目公共下水道費で公共下水道事業特別会計繰出金886万8,000円の減額や、4目都市整備費でまちづくり交付金事業2,250万円の減額などで合計2,990万2,000円を減額し、5項住宅費で、住宅・建築物安全ストック形成事業の追加などで合計480万2,000円を増額いたしております。

9款1項消防費につきましては、2目非常備消防費に358万8,000円、4目防災費で127万6,000円を計上し、合計で486万4,000円を計上いたしました。

26ページをお開き願います。10款1項教育総務費は、人件費補正のほか、学校図書館等補助員配置事業118万2,000円、学校備品等データ管理事業及び学校間ネットワーク構築事業117万円の計上などで合計351万円を増額し、2項小学校費では33万2,000円の増額、3項中学校費では人件費で6,000円を増額計上いたしました。

4項社会教育費は、5目芸術文化費で文教の杜運営基金繰出金3,900万円、これにつきましては繰りかえ運用の繰り戻し分でございます。

7目置賜生涯学習プラザ費で置賜生涯学習プラザ運動公園整備事業296万1,000円の計上で、4項合計で4,329万7,000円を計上いたしました。

5項保健体育費は、2目体育施設費でございますが、28ページをお開き願います。説明欄の上段になります。工事請負費105万円の追加や、3目学校給食費の人件費の補正などで合計1,221万1,000円を増額いたしました。

12款1項公債費は、長期債元金で912万円の減額、長期債利子で510万7,000円の減額で、合計1,422万7,000円を減額するものでございます。

以上が一般会計補正予算第5号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願いい

たします。

また、説明の当初で大変ご迷惑をおかけしましたことをおわび申し上げます。

○蒲生光男委員長 当局に申し上げますけれども、数字の読み違いは厳にないように謹んでください。

### 議案第79号 平成21年度長井市 国民健康保険特別会計補正予算第1号

### 議案第81号 平成21年度長井市 老人保健医療費給付事業特別会計補正予算第2号

### 議案第86号 平成21年度長井市 後期高齢者医療特別会計補正予算第1号

○蒲生光男委員長 次に、議案第79号 平成21年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号及び議案第81号 平成21年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計補正予算第2号並びに議案第86号 平成21年度長井市後期高齢者医療特別会計補正予算第1号の3件について。

宇津木正紀市民課長。

○宇津木正紀市民課長 おはようございます。

私の方から、議案第79号 平成21年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号についてご説明申し上げます。

歳入歳出の総額に1,055万8,000円を追加し、歳入歳出の総額を31億3,655万8,000円といたすものでございます。

それでは、事項別明細書によりまして説明いたしますので、国保の4をお開きください。

歳入であります。3款1項1目療養給付費等負担金992万1,000円を増額補正するものでございます。過年度分について、平成20年度の実

績報告に基づく額の確定によりまして補正する  
ものがございます。

同じく3款2項2目出産育児一時金補助金30  
万円の増額であります。このたびの健康保険  
法施行令等及び条例の一部改正に伴いまして、  
増額分の2分の1について国庫補助を受けるも  
のでございます。

9款1項1目一般会計繰入金20万円は、増額  
分の3分の1について一般会計から繰り入れす  
るものがございます。

10款1項繰越金13万7,000円の主なものは、  
2目その他繰越金の前年度繰越金で11万8,000  
円でございます。

次のページ、国保5をごらんいただきたいと  
思います。歳出であります。2款4項1目出  
産育児一時金60万円は、増額分の対象者15人  
を見込んだものがございます。

11款1項3目償還金995万8,000円の主なも  
の、実績報告により精算する返還金でございま  
す。

次に、議案第81号についてご説明しますので、  
老医の1をお開きいただきたいと思ひます。

議案第81号 平成21年度長井市老人保健医療  
費給付事業特別会計補正予算第2号についてご  
説明申し上げます。

歳入歳出の総額に54万6,000円を追加し、歳  
入歳出の総額を2,900万3,000円といたすも  
のでございます。

それでは、事項別明細書によりまして説明い  
たしますので、老医の3をお開きいただきたい  
と思ひます。

歳入でございますが、2款1項1目医療費国  
庫負担金54万6,000円は、老人医療費過年度分  
国庫負担金でございます。

次のページ、老医の4をお開きいただきたい  
と思ひます。歳出であります。3款1項1目  
償還金54万6,000円は、支払基金交付金返還金  
でございます。

歳入歳出ともに平成20年度の医療費等の額の  
確定に伴いまして、国庫負担金、支払基金交付  
金の額の確定による補正でございます。

次に、議案第86号についてご説明申し上げま  
すので、後期の1をお開きいただきたいと思ひ  
ます。

議案第86号 平成21年度長井市後期高齢者医  
療特別会計補正予算第1号についてご説明申し  
上げます。

歳入歳出の総額に453万4,000円を追加し、歳  
入歳出の総額を2億8,300万3,000円といたすも  
のでございます。

それでは、事項別明細書によりましてご説明  
しますので、後期の4をお開き願ひます。

歳入であります。4款1項1目繰越金につ  
いて、453万4,000円の補正であります。

次のページの歳出であります。2款1項1  
目後期高齢者医療広域連合納付金453万4,000円  
で、市の特別会計と広域連合特別会計の年度の  
差異による補正でございます。具体的に申しま  
すと、平成20年度中に賦課した保険料で平成21  
年4月、5月に納付された保険料は、市の方の  
特別会計では20年度の収入になりますが、広域  
連合特別会計では21年度の収入になるため、4  
月、5月に納付された保険料は平成21年度に繰  
り越してから納付することになります。

以上、よろしく審査の上、ご承認賜りますよ  
う願ひ申し上げます。

## 議案第80号 平成21年度長井市 公共下水道事業特別会計補正予算第 1号

## 議案第82号 平成21年度長井市 農業集落排水事業特別会計補正予算 第1号

○蒲生光男委員長 次に、議案第80号 平成21年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第1号及び議案第82号 平成21年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第1号の2件について。

鈴木要一郎上下水道課長。

○鈴木要一郎上下水道課長 おはようございます。

議案第80号 平成21年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第1号の概要についてご説明申し上げます。

下水1をごらんください。第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額から歳入歳出それぞれ886万8,000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ24億3,956万2,000円といたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げます。下水3ページをお開き願います。

初めに、歳入の4款1項一般会計繰入金につきましては、歳出予算の財源として充てております一般会計からの繰入金を886万8,000円を減額いたしまして、総額を5億5,843万円といたすものでございます。

4ページをお開き願います。歳出の1款1項公共下水道事業費につきましては、1目公共下水道総務費を人事異動及び共済費の掛金・負担金率の変更などに伴い258万6,000円を減額し、2目公共下水道事業費に共済費追加負担分31万3,000円を増額するとともに、今年度及び翌年度工事予定箇所の管路設計及び地質調査などの委託料として2,240万円を工事請負費から組み替えを行い、総額を6億5,059万7,000円といたすものでございます。

2款1項公債費につきましては、長期債償還利子の確定によりまして、2目利子を659万5,000円減額し、総額を17億8,896万5,000円といたすものでございます。

以上、平成21年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第1号の概要でございます。

次に、議案第82号 平成21年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第1号の概要についてご説明申し上げます。

農集1ページをごらんください。第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ262万2,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ2億2,510万円といたすものでございます。

以下、事項別明細書により説明申し上げますので、3ページをお開き願います。

初めに、歳入の3款1項一般会計繰入金につきましては、歳出の財源といたしまして一般会計からの繰入金を262万2,000円追加し、総額を7,523万6,000円といたすものでございます。

4ページをお開き願います。支出の1款1項農業集落排水事業費につきましては、1目農業集落排水事業総務費を人事異動及び共済費の掛金・負担金率の変更に伴い64万8,000円を増額し、2目今泉排水施設運営費を修繕料225万8,000円増額いたしまして、総額を4,133万1,000円といたすものでございます。

なお、修繕料でございますが、今泉地区集落排水処理施設の曝気攪拌装置の故障による修理であります。故障の原因は、平成7年設置後14年が経過しておりまして、経年劣化による損傷などにより、減速機とモーター接続部からオイル漏れが発生いたしましたものでございます。現在、2台あるうち1台は使用不能状態で、もう1台についても同じような状態に近く、定期的にオイルを補充しながらのだまし運転となっております。放流水質の影響も懸念されるなど、運転に支障を来しておりますので、早急に減速機2台の交換修理が必要としております。なお、修理でございますが、既決予算と合わせまして約300万円ほどを予定しているところでございます。

次に、2款1項公債費でございますが、長期債償還利子の確定によりまして、2目利子を28

+

万4,000円減額いたしまして、総額を1億8,376万9,000円といたすものでございます。

以上、平成21年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第1号の概要でございます。

よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### 議案第83号 平成21年度長井市 訪問看護事業特別会計補正予算第1号

○蒲生光男委員長 次に、議案第83号 平成21年度長井市訪問看護事業特別会計補正予算第1号の1件について。

中井 晃健康課長。

○中井 晃健康課長 平成21年度長井市訪問看護事業特別会計補正予算、議案第83号につきまして説明申し上げます。

訪問看護の訪看1ページをお開き願います。

第1条でございますが、歳入歳出予算の総額にそれぞれ175万6,000円を追加いたしまして、歳入歳出の総額をそれぞれ2,073万4,000円とするものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。

訪看3ページをお開き願います。歳入でございますが、平成21年度の訪問看護事業の職員体制を当初職員1名、臨時看護師3名で計画いたしました。臨時看護師が1名しか雇用できませんでした。このため、職員1名を増員いたしまして21年度の事業を行っております。このことによります人件費の増に対しまして、一般会計より繰入金といたしまして175万6,000円を増額させていただくものでございます。

次に、歳出でございます。訪看4ページをお開き願います。1款1項事業費、1目訪問看護

事業費の補正額175万6,000円の内訳でございますが、2節給料といたしまして職員1名分319万5,000円、3節の職員手当等といたしまして、時間外及びその他の手当分214万円を増額するものでございます。4節共済費につきましては、説明の欄にも示しておりますけれども、職員増によります不足分といたしまして108万9,000円の増額と、臨時看護師が確保できずに不用となりました分の63万円の減額を合わせまして、合計で45万9,000円を増額するものでございます。7節賃金につきましては、臨時看護師が雇用できずに不用となった分403万8,000円を減額するものでございます。

以上、よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### 議案第84号 平成21年度長井市 介護保険特別会計補正予算第2号

○蒲生光男委員長 次に、議案第84号 平成21年度長井市介護保険特別会計補正予算第2号の1件について。

船山祐子福祉事務所長。

○船山祐子福祉事務所長 議案第84号 平成21年度長井市介護保険特別会計補正予算第2号の概要についてご説明申し上げます。

歳入歳出予算の補正でございますが、総額に歳入歳出それぞれ1,240万8,000円を追加し、予算の総額をそれぞれ25億3,204万3,000円といたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げますので、介護3をお開きください。

歳入でございますが、9款1項1目繰越金に前年度繰越金1,240万8,000円を増額補正し、歳出の財源に充てるものでございます。

次に、介護4をお開きください。歳出でござ

いますが、6款諸支出金、1項1目第1号被保険者保険料還付金でございますが、15万円を追加し、30万円にいたすものでございます。

2目償還金でございますが、1,225万8,000円を追加いたすものでございます。これは、20年度分の保険給付額が確定したことに伴いまして、見込み給付されておりました介護給付費国庫負担金、介護給付費支払基金交付金、地域支援事業国庫補助金、地域支援事業支払基金交付金にそれぞれ返還金が必要になったため計上いたすものでございます。

以上、よろしくご審査の上、認定賜りますようお願いを申し上げます。

### 議案第85号 平成21年度長井市 浄化槽事業特別会計補正予算第1号

○蒲生光男委員長 次に、議案第85号 平成21年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第1号の1件について。

鈴木一則建設課長。

○鈴木一則建設課長 おはようございます。

議案第85号 平成21年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第1号についてご説明申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の補正につきましては、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ439万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億1,201万4,000円といたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げます。

浄化槽3ページをお開きください。歳入についてご説明申し上げます。

4款1項一般会計繰入金については、歳出の財源として充てております一般会計繰入金439

万円を減額し、672万5,000円といたすものです。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

1款1項浄化槽事業費につきましては、職員の人事異動により、給与、共済費等の差し引き合計で428万7,000円を減額いたすものです。

2款1項公債費では、財政融資及び山形県振興資金利子について、平成20年度債の利率が確定したことにより、当初の見込み利率との差額分10万3,000円を減額いたすものでございます。

なお、人件費の詳細につきましては、浄化槽5ページ、給与費明細書のとおりでございます。

以上が平成21年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第1号の概要でございます。

以上、よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

### 議案第87号 平成21年度長井市 水道事業会計補正予算第1号

○蒲生光男委員長 次に、議案第87号 平成21年度長井市水道事業会計補正予算第1号の1件について。

鈴木要一郎上下水道課長。

○鈴木要一郎上下水道課長 議案第87号 平成21年度長井市水道事業会計補正予算第1号の概要についてご説明申し上げます。

水道1ページをごらんください。第2条、収益的収入及び支出につきましては、支出の第1款水道事業費用を191万5,000円増額し、6億3,618万3,000円といたすものでございます。

第3条、資本的収入及び支出につきましては、本文括弧書き中の条文を改めるとともに、支出の第1款資本的支出を401万1,000円増額し、10億1,116万7,000円といたすものでございます。

次ページ、第4条につきましては、条文のとおり改めるものでございます。

+

詳細につきまして、実施計画書によりご説明申し上げますので、水道3ページをごらんください。

初めに、収益的収入及び支出でございますが、支出の第1款1項営業費用につきましては、1目浄水及び配給水費に38万7,000円、3目業務及び総係費に152万8,000円をそれぞれ増額し、5億336万9,000円といたすものでございます。内容につきましては、人事異動及び共済費の掛金・負担金率の変更に伴う人件費の増額及び印刷製本費の増額をいたすものでございます。

4ページをお願いいたします。資本的収入及び支出でございますが、支出の1款1項建設改良費につきましては、1目事務費に共済費の追加負担分21万1,000円を増額し、5目資産購入費に車両購入費380万円を増額し、6億4,669万1,000円といたすものでございます。なお、車両購入につきましては、国の環境対応車への買い換え、購入に対する補助制度等を活用いたしまして、車齢13年以上の平成6年、7年式の車2台を買い換えさせていただくものでございます。

以上、よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

## 平成21年度長井市各会計補正予算 に関する質疑

○蒲生光男委員長 概要の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

### 蒲生吉夫委員の総括質疑

○蒲生光男委員長 順位1番、議席番号17番、蒲生吉夫委員。

○17番 蒲生吉夫委員 通告しております2件について、順次ご質問させていただきたいというふうに思います。

最初に市長にお聞かせ願いたいと思いますが、ことし3月の定例議会の予算総括質疑でこの件について質問もしております。そのときは、置賜3市5町で防災無線のデジタル化はできるのではないかというふうに答えておられるんですね。今回の広域化の検討はそのデジタル化に伴っての広域化で、組織をどうこうするというところまで検討の必要はないんでないかというふうに私は思うんですけども、いかがでしょうか。

○蒲生光男委員長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 お答えいたします。

まずはデジタルの広域化について、無線の広域化については、経費的な部分から、3市5町で一括して行った方が有利ではないかと、そういうふうな推測のもとに検討すべきだというふうに考えておりました。一方で、以前にも申し上げましたが、消防法の改正と、また、おおむね30万人、50万人の広域化が望ましいという国の方針が出され、それを受けて県の方からも私どもに働きかけがあったということで、まずは検討してみようということでの消防の広域化の検討に入ったということだというふうに思っております。

○蒲生光男委員長 17番、蒲生吉夫委員。

○17番 蒲生吉夫委員 この前、理事会に出されたという資料の説明のときに私も出ておりましたので、これを見させていただきましても、これにはこういうふう書いてあるんですね。「国の仕様が定められたばかりで、消防広域化後に改めて推進するものと仮定している」と、これはデジタル化の問題ですね、「デジタル化の問題は、広域化の後で検討する」と